

紙面紹介

第22回東京地評定期大会告示

議長 矢吹義則
[日時] 9月23日(土・祝)
午前10時30開会
[会場] 銀座プロッセム
E-mail lapaz@chihyo.jp
URL http://www.chihyo.jp

TOKYO はたらく仲間 244

2023年8月15日
(毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合
評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館

TEL 03(5395)3171

FAX 03(5395)3240

ひとり一人の声で 平和をつくる

オスプレイいらない 立川にくるな!
市民の暮らし脅かす欠陥機反対

毒性が指摘されるビオフィアス汚染が全国で社会
問題となつていきます。横田基地周辺の多摩地域で
は、高濃度の地下水が確認されています。泡消火
剤に含まれ、基地では航空機事故訓練で長年使用
されてきました。基地と平和は共存できません。

昨年末、陸上自衛隊立
川駐屯地に木更津駐屯地
に暫定配備されているV
-22オスプレイが、「大
規模災害に備えた訓練」
と称し飛来することが発
表されました。

この訓練の狙いは、岸
田政権が進める大軍拡政
策の一環であり、同時に
墜落危険や騒音で、市民
のくらしを脅かすものに
他なりません。最初の飛
来訓練が行われた2月1
日、立川労連は市内の平



2月1日 自衛隊立川基地前での抗議行動

オスプレイ機が、離着
陸訓練を行いました。
呼び掛け団体として
「(この訓練は)防災訓
練に名を借りた戦争の訓
練ではないのか?住宅密
集地での飛来・訓練は市



2023年6月1日(木)ピースウォーク800回
この日、東京土建目黒支部のメンバーを中心
に28人の参加で行いました

建交労全国青年部
反核トラックキャラバン2023

原爆投
下から78
年となる
今年、建
交労全国
青年部は
4年ぶり
に「反核
トラック
キャラバ
ン」を開
催しまし
た。7月
29日、東
京都庁第
二本庁舎



被爆地広島と長崎の仲間も参加
し核廃絶を訴え行進

前に行われた出発式で
は、コロナ前よりやや規
模を縮小しましたが、夏
空の下で全国の青年の仲
間と核兵器いらない!
と、思いを共有出来ま
した。東京地評青年協
会は千保議長、鎌田さん
にご挨拶と陣中見舞いも
頂きました。ありがとうございました。
8月1日に行われた広島
で終わりますが、まだま
だ広島・長崎での平和行
進は続きます。暑さに負
けず、戦争の悲惨さ、平
和の尊さを若い世代に伝
えるため、核兵器いらない!
の声を掲げてゴール
を目指します。【全国青
年部副部長 秋山拓保】

20年の歳月積み重ね

めぐるピースウォーク800回
バトンリレーは
これからも続く

イラク戦争に反対して
始まった「ピースウォー
クめぐろ」が20年の歳
月を経て、この6月1日
で800回を迎えまし
た。毎週木曜日の昼休
み、

中目黒舟入場公園を出発
し約30分、目黒区労連・
目黒労協・東京土建目黒
支部など多い時は50人
を超える仲間が参加し、自
衛隊の海外派兵反対、原
発廃棄、テモ出発点近く
の防衛技術研究所のフル
ト二ウム239撤去を訴
えてきました。
開始当初から事故もな

く天候にも恵まれ「お天
気も平和の味方」と順調
に続けてきましたが、コ
ロナや緊急事態宣言にや
むを得ず一時中止となり
ました。何とか昨年3月
復活させましたが、20年
に渡る歴史の中で、職場
を去った人、亡くなった
人も少なくありません。
中でも広島での被爆者・
小西清治さんの死は忘れ
られません。核兵器廃絶
を訴え続けた彼が、6年
前の禁止条約の成立を待
たずにその数か月前に亡
くなりました。せめてこ
の喜びを一緒にしながら
歩きたかった。そんな思
いで今も歩いています。
核兵器禁止条約に日本政
府の参加、大軍拡増税
反対など、まだまだピー
スウォークの役割は終わ
りません。【めぐろ平和
委員会 青木清】

東京最賃1113円

事務局長 井澤 智

東京地方最低賃金審議
会は8月7日に10月改定
の東京の最低
賃金の答申
を、中賃の目
安額に添って
41円引上げ、
時給1113
円としました。改定は10
月からの予定です。

物価高騰に喘ぐ都民・労働者

最賃1500円はまったなし

中賃の地域別目安額
(7・28)は、東京含む
8都府県にとどまり、C
みが広がっています。地

域間格差解消の取り組み
が進んだこと、ランク
制と目安額設定の限界が
明確になっていきます。
目安の上げ幅は過去最
大でしたが、到底、
物価高騰に追い付
くものではありません。
最賃近傍で働く人
たちにとっては苦
しい生活が続いま
す。世界的な最低賃金引
き上げの情勢から見ても
立ち遅れています。
岸田政権が「骨太の方

針」、全国加重平均10
00円程度とのギャップ
をはめたことは問題で
す。政治の役割は、賃金
を上げられず人手不足
と原材料高騰に悩む中小
企業にたいする支援策の
抜本的拡充、価格転嫁の
公正取引強化策です。
東京地評では10月最賃
改定後、周知徹底のゾー
ン宣伝と生活できる最賃
1500円以上をめざし
て取り組みを強化しま
す。